

令和5年度

第2回

芳川小学校運営協議会

	<p>学校教育目標 夢に向かって ともにかがやく 浜松市立芳川小学校</p>	<p>自分らしさが輝く楽しい芳川小 元気な挨拶ニコニコスマイル芳川小 夢を高く掲げる芳川小</p>
---	--	---

令和5年6月27日 午後1時30分より

浜松市立芳川小学校

<次第>

開催要件(過半数の出席)確認

1 会長挨拶

2 校長挨拶

3 議長選出(第1回で選出済み 鈴木麻里 氏)

4 前回議事録確認

5 熟議

(1) 交通安全と地域との連携について

(2) 楽しい学校づくり

(3) 学校評価アンケートについて

(4)その他

6 報告

7 連絡

○ 次回開催日時 令和5年10月23日(月)13:30

○ 熟議内容

・ 交通安全と地域との連携について

・ 特色ある学校づくり等について

○ 次回議長選出

第2回 学校運営協議会出席者名簿

学校運営協議会委員

会長	佐藤 祐輔 さとう ゆうすけ
副会長	間宮 年弘 まみや としひろ
委員	鈴木 幸彦 すずき ゆきひこ
委員	犬居 和賀代 いぬい わかよ
委員	林 容子 はやし ようこ
委員	鈴木 麻里 すずき まり

オブザーバー

南陽協働センター	飯田 一明 いいだ かずあき
南陽協働センター	古橋 一哲 ふるはし かずのり

学校

校長	澤田 正樹 さわだ まさき
教頭	大石 智香子 おおいし ちかこ
CS担当教職員	榛葉 崇文 しんば たかふみ
CSディレクター	内田 由佳 うちだ ゆか

浜松市教育委員会

教育総務課	鈴木 陽子 すずき ようこ
-------	---------------

学校運営協議会 年間計画

令和5年4月1日～令和6年3月31日

※ 委員の過半数の出席がないと開催できません。

※ 感染症の感染拡大防止等、状況により、開催が中止、あるいは延期になる場合があります。

回	日時 会場	主な内容 熟議のテーマ 等	備考
1	令和5年 5月15日 月曜日 13:30~15:30 会議室	熟議テーマ (1)学校運営の基本方針について 説明 ⇒ 熟議 ⇒ 承認 (2)いじめ防止等の基本方針 (3)夢育やらまいか事業に関する意見書について (4)「学校探検」(学校案内)	○ 資料事前配布の予定日 ○ 次回議長
2	6月27日 火曜日 13:30~15:30 会議室	熟議テーマ <input type="checkbox"/> 交通安全と地域の連携について <input type="checkbox"/> 楽しい学校づくり <input type="checkbox"/> 学校評価アンケートについて	
3	10月23日 月曜日 13:30~15:30 会議室	熟議テーマ <input type="checkbox"/> 特色ある学校づくり <input type="checkbox"/> 「ほうがわクスノキ応援団」について <input type="checkbox"/> その他	学校運営協議会の自己評価表 委員の意見収集⇒学校への提出 締め切り日 「かにぱんお姉さん」来校
4	令和6年 2月19日 月曜日 13:30~15:30 会議室	熟議テーマ (1)学校関係者評価 学校の自己評価説明⇒改善策について熟議⇒次年度へ (2)次年度学校運営の基本方針について説明 (3)学校運営協議会の自己評価 <input type="checkbox"/> 夢育やらまいかCS加算分の報告	

子供が幸せ 楽しい授業

フェアリータイムズ 芳川小 学校だより

フェアリーは芳川小のマスコット

R5.6.14
運動会号



学校教育目標

夢に向かって
ともにかがやく
浜松市立芳川小学校

自分らしさが輝く楽しい芳川小

元気な挨拶ニコニコスマイル芳川小

夢を高く掲げる芳川小



ブログ 授業日 毎日更新 <http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/hogawa-e/>

5月27日(土)に行われた運動会では、保護者の皆様から温かい声援や励ましの声をいただき、ありがとうございました。今年度は、実に4年ぶりの全校児童が一堂に会しての開催となりました。当日は、天候にも恵まれ、真剣に演技に取り組む姿、同色の学級を全力で応援する姿、児童同士で励まし合う姿など、運動会ならではの素敵な光景が多く見られました。また、日々の練習では、本番に向けて、学年練習やリレー練習に学級や学年の仲間と真剣に取り組むことで、学級としての成長も強く感じられました。

さて、今年度の運動会で見られた素敵な場面について二つ紹介します。

1つ目は、リレー練習での一場面です。

リレー練習は、もちろん他の学級はライバルであるため、基本的に学級ごとに練習を行っています。しかし、運動会を1週間前に控えた日のことです。その日は、いつもの練習とは違う光景が運動場に広がっていました。なんと、学級の垣根を越えて、リレー練習のために、自分の知っている知識を練習の中で伝えていたのです。その児童は、もちろん学級のリレー練習にも先頭に立って取り組んでいました。しかし、学級の中には、「他学級のリレー練習に付き合うなんて・・・」と思う児童もいました。そこで、学級全体には、「確かに、他学級はライバルではあるが、その前に6年生として仲間である。」や「小学校生活最後の運動会で行うリレーを成功させたい気持ちはみんな一緒である。」と伝えました。学年の仲間のために自分の知識を伝えた児童とそれを快く受け入れた他学級の児童どちらも素敵で、スポーツマンシップを感じる一場面でした。

2つ目は、徒競走での一場面です。

高学年になると、徒競走で走る距離が長くなり、トラックを4分の3周走ることとなります。全力で競技に臨む児童にとって、ゴールまでの最後の直線勝負どころです。最後の力を振り絞ってゴールまで走る切る姿には、毎レース感動しました。そんな中、ある児童がゴール付近で転んでしまいました。すると、同レースを走っていた所謂、ライバルとなる児童たちが、転んでしまった児童のそばに駆け寄り、声を掛けていました。その光景もまたスポーツマンシップを感じる一場面でした。

このように、競い合う中にも互いにリスペクトし高め合う姿は、オリンピックの舞台と変わらぬ「運動の素晴らしさ」を感じさせるものでした。そして、運動会の中で素敵な姿を見せた児童がたくさんいることに私は誇りを持っています。—すごいぞ!芳川小!!最高だ!芳川小!!!

今年度も、昨年度に引き続き、PTAの方にボランティアをお願いし、運動会を運営しました。総勢42名の御協力もあり、子供たちは、思い切り運動会に取り組むことができました。ボランティアの方の協力がなければ、運動会を運営することができませんでした。改めて、御礼を申し上げます。これからも、保護者、地域、学校が一体となって子供たちを育てていくためにも変わらぬ御支援をよろしくお願いいたします。

(文責: 体育主任 河口 卓哉)



子供が幸せ 楽しい授業

フェアリータイムズ 芳川小 学校だより

フェアリーは芳川小のマスコット

R5.6.22
第6号



学校教育目標

夢に向かって
ともにかがやく

浜松市立芳川小学校

自分らしさが輝く楽しい芳川小

元気な挨拶ニコニコスマイル芳川小

夢を高く掲げる芳川小



ブログ 授業日 毎日更新 <http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/hogawa-e/>

つらいことがあったら

校長 澤田 正樹



つらいことがあったら、「つらい」とさ
え言えなくなるかもしれないね。

あなたのとりにつらい人がいたら、
どう声を掛けたらいいのかわからなくな
るかもしれないね。

私のとりにつらい人がいたのに、私
は何もできなかった。

私がつらかったとき、妻が手を握って
くれた。

お子さんやあなたのとりの人がつら

い時、あんなに好きだったことをやめてしまうかもしれないね。明るい部屋じゃないと寝られ
ないかもしれないね。怖い夢を見るかもしれないね。「どうしたの？ なに甘えてくるの」って
言ってしまうことが、あるかもしれないね。も
っと我慢強かったはずなのについていうことが
あるかもしれないね。

物に当たっている？ 怒りが収まらない？
泣いている？

お子さんやあなたの大切な人が話し掛け
てきたら、最後まで聞いてあげて。途中でさ
えぎらないで。でも、話したがいなかったら、
無理に聞き出さないで。

お子さんやあなたの大切な人が、いつもと



違うと感じたら、どうしたんだろうって見守って。

その人が自分を責めていたら、「そんな気持ちでいるんだね」とそのまま受け止めて。

お子さんやあなたの大切な人が、怖がっていたら、一緒にいてあげて。なんでそんなことで怒るのって思ったら、怒りで返さず、そっと見守って。

「一緒にいたい」って言ってきたら、自分から離れるまで一緒にいてあげて。

具合が悪いって言ってきたら、休ませてあげて。

夜中に目を覚ましていたら、一緒にいてあげて。

お子さんやあなたの大切な人を思う「あなた自身」が一番大事。大切な人の回復には、大切な人を思うあなたが一番大事。



つらいことがあったら、心や体にいつもと違うことが起こるのは特別なことじゃない。それさえも分からなくなるのが、つらいついていうこと。

一緒に温かい飲み物を飲みましょう。

そして、手を握りましょう。

私は、それをしてくれて、うれしかったから。

一人ではありません。ご心配なことがありましたら、学校までいつでもお知らせください。

第一回 学校運営協議会会議録 (要点記録)

- 1 開催日時 2023年5月15日(月) 13時30分から15時30分まで
- 2 会議場所 芳川小学校 CSルーム
- 3 出席委員 佐藤祐輔、間宮年弘、鈴木幸彦、犬居和賀代、林容子、鈴木麻里
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 古橋一哲(南陽協働センター)
- 6 学校 澤田正樹(校長)、大石智香子(教頭)、榛葉崇文(CS担当職員)、内田由佳(CSディレクター)
- 7 傍聴者 1人
- 8 会議録作成者 CSディレクター 内田由佳
- 9 議長の選出

司会の大石から、議長の選出については、前回の協議に於いて、鈴木麻里委員を全員異議無く選任及び承認した旨の確認をした。

10 協議事項

- (1) 学校運営方針について
- (2) いじめ防止等の基本方針について
- (3) 夢育やらまいか事業に関する意見書について
- (4) 「学校探検」(学校案内)

11 会議記録

司会の大石から、委員総数6人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 芳川小学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から、プレゼン等に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員全員異議なくこれを承認した。

(2) いじめ防止等の基本方針について

校長から、資料に基づきプレゼンテーション説明があり、委員からは以下のような発言があった。

① 実態について

- ・被害は隠れているかもしれない(校長)

② 方針について

- ・防止対策推進法に基づく(校長)
- ・目的→ 児童等の尊厳、人権を守るためという項目は見逃しがちである(校長)

③ 定義

- ・いじめが発覚するのはどのようなケースか(佐藤会長)
→ あらゆるパターンがある(校長)

- 認識した時点で、すぐに対処する（校長）
- ・海外だと教員の仕事ではない。業務量過多ではないか（間宮委員）
 - いっぱいである。市外では専門チームが派遣されるところもある（校長）
- ・社会に出てからの練習でもあるのでは。教員に負担がありすぎるのでは。専門チームが派遣されるとよい（佐藤会長）
 - ・本校では、粗暴な行為や、言葉遣いがきついなどの場合、居合わせたボランティアが声をかけるなどして、寄り添える存在になっている（麻里委員）
 - ・大人が入っていると、抑止になっているかもしれない（犬居委員）（幸彦委員）
 - ・教員でない大人だと子ども達の自然な姿が見える（幸彦委員）
 - ・子どもたちの人間関係を自然に当事者以外の子が話せる関係があるとよい（佐藤会長）
 - 子供同士で解決が理想（校長）
 - ・ピアサポートという考え方がある。と共に、ソーシャルスキルを育てる（=うまいコミュニケーションができること）これはいじめ防止につながるが、時間がかかるのが課題である。（間宮委員）
 - 普段の授業を通して教師がそのスキルをつけさせることは可能である（校長）
 - ・その考えはとても大事だと思う（林委員）
 - ・ピアサポートはうまくいくか否かで難しい側面がある（佐藤会長）
 - ・現在、中1からピアサポートを教育している。以前は中3からだった（麻里委員）
 - ・他校ではピアサポート係を創設している。（間宮委員）
 - ・実践研究している学校がある（林委員）
 - ・難しいが取り組むことは大事である。学校側のスタンスが伝わる（麻里委員）
 - ・ボランティアの存在は大きい（林委員）

（3） 夢育やらまいか事業について

資料に基づき、教頭から説明があり、全員が異議なく承認した。

（4） ほうがわクスノキ応援団活動報告

資料に基づき、現状について学校支援コーディネーターの鈴木麻里委員から説明があった。

- ・1年生ツアーは続けてほしい（佐藤会長）
- ・外国籍の保護者たちも応援団に勧誘してはどうか（林委員）
 - お知らせを外国語で出してはいかがか（佐藤会長）
- ・本校はPTAに外国籍の方は入らなくてよいとなっているが、入ってもよいのではないか。（麻里委員）
- ・図書ボランティアは今年度から「ほうがわクスノキ応援団」に統合することと

なった（麻里委員）

→ 林委員は図書の専門であるので、力になっていただけたらどうか

（間宮委員、犬居委員）

→ できることがあれば、協力したい（林委員）

・朝、図書室にボランティアがいることはよいことだ（間宮委員）

・大人向けの読み聞かせはどうか（犬居委員）

→ できることがあれば、協力したい（林委員）

・カーテンや掲示が整っているのはよい（林委員）

・掲示が素敵。ワクワクした（犬居委員）

・ボランティア側も子どもたち側もお互いハッピーになることも目的としている
（麻里委員）

その他、意見等

・WBCのように同じ目標があるとチーム力が上がり、個人のカも上がる。授業の在り方にそれを導入したクラスを見たことがあるが、1年後素晴らしく変容した
（間宮委員）

・ミニバスのチームを全国大会に導いた経験がある。1日目に主力選手の負傷者が複数でたが、残りの子どもたちのチーム力が強く、勝利した。皆で同じ目標を強く意識させて、チーム力を鍛えることは大きい効果がある。学級運営でも効果があるのでは（間宮委員）

・子どもたちが本気になったら強い。個人の持てる力を何倍にもできる。野球チームで同様の経験をした（幸彦委員）

・家庭でももっと対話をしてほしいが、難しい世の中になってきている

（幸彦委員）

・ボランティアの紹介依頼が来たがお力になれないことが何度かあった。今後
もよろしく願いしたい（オブザーバー）

報告事項等

司会から、2023年6月27日（火）午後13時30分からCSルームで開催する旨の報告があった。

司会から次回の議長の選出について委員に意見を求めたところ、委員全員から鈴木麻里委員に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

令和5年度

5月	教室見守り、掲示物作成、保冷剤袋入れづくり 図書ボランティアをさくら連絡網で募集
6月	図書ボランティア打ち合わせ(6/1) 読み聞かせ(8名) 6月の読書月間に活動 6/16(金)図書イベント「スイミー」歌、ピアノ演奏、ナレーション、スイミー、赤い魚の5名で実施 6/26(月)、6/30(金)昼休み後に教室で読み聞かせ 修繕(16名) 6/2以降活動開始 貸し出し(16名) 6/5(月)より朝7:40頃～8:15頃 本の貸し出し、本の整理、列整理など ボランティアは自由参加のため、在室の場合は入り口に表示をして入室可能とする 家庭科ボランティア開始 6/8 6年生調理実習(5名) 6/13、14、20、21、27、28、7/5 5年生裁縫(各3～4名) クラブ活動 6/19、9/4 家庭科(2名)、囲碁・将棋 補助・対戦相手(4名)

今後活動したいこと(特色ある学校づくりに向けて)

音楽

吹奏楽部がなくなったとしても「音楽」をひとつのテーマにするのはいいのでは？

音楽会の練習ボランティア ※昨年度も実施

音楽会 くすのき楽団(ボランティアの演奏。音楽を楽しむ。本格的な演奏+鍋や手作りの楽器)

浜松まつりの練りやお囃子、ブラジルのサンバなどを子どもたちに体験させたい

いろいろな楽器の演奏や、いろいろな国の楽器に触れる機会を増やす

※音楽、体育(ダンス、表現)、社会、総合などの授業の一部に

昼休みのミュージックフェスティバルの復活(ボランティア主催)

あいさつ、明るい学校づくり

10/25(水)～10/31(火)ハロウィンあいさつ運動

季節ごとの掲示物

校内の5S活動

本に親しむ

朝の読み聞かせがなくなり、6月と10月の昼のみに。本に親しむ機会を増やせないか？

貸し出しボランティアの充実

図書室の整理やPOP等の作成

保護者向けの絵本イベントを企画できないか？

ほうがわクスノキ応援団は、子どもたちが「学校って楽しい」「学ぶことって楽しい」と思えるような活動をしていきたいと思えます。